

# 平成 25 年度の主な県事業実績（新規・重点等）

新…H25 新規事業、拡…H25 拡充事業

## I 元気高齢者自らの努力を支援する

### 1 若いときからの健康づくり

#### (1) 望ましい生活習慣の確立の推進

<運動習慣の定着>

##### ① 県民歩こう運動推進事業（県内 2 ヶ所） 【健康】

- ・ H25 予算額 4,100 千円
- ・ H25 実績 2 回 参加者 900 人

##### ② 元気とやまウォークラリー（県内 2 ヶ所） 【ス・保】

- ・ H25 予算額 1,900 千円
- ・ H25 実績 2 回 参加者 1,600 人

<望ましい食生活への改善>

##### ① 健康づくり食生活改善推進事業【健康】

健康づくりの知識の普及啓発のため地域のリーダーを育成支援  
県民の自発的な健康づくりの推進

- ・ H25 予算額 225 千円
- ・ H25 実績 健康づくり食生活指導者育成講習会（2 回 計 84 人）  
健康づくり食生活改善実践講習会（100 回 計 2,791 人）

##### ② 三世代ふれあいクッキングセミナー【健康】

食を通じた 3 世代のふれあい交流と各年代の健康づくりの推進

- ・ H25 予算額 800 千円【国 1/2, 県 1/2】
- ・ H25 実績 101 回 参加者 3,826 人

<歯・口腔の健康>

##### ① 新 歯科口腔保健支援対策事業【健康】

医科、歯科連携の推進、要介護者等への在宅歯科診療の推進など。

- ・ H25 予算額 9,210 千円
- ・ H25 実績 「富山県口腔保健支援センター」を設置(H25. 11. 8)

#### (2) 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底、がん対策の推進

##### ① 新 がん相談支援センター設置事業【健康】

治療のほか、介護、就労等の幅広い相談に対応できる総合相談窓口を富山県総合福祉会館（サンシップ）に設置(H25. 9. 2)

- ・ H25 県予算額 15,890 千円
- ・ H25 実績 相談件数 585 件

##### ② 新 がんのピアサポート（がん経験者による相談支援）推進のための研修の実施【健康】

- ・ H25 県予算額 1,200 千円
- ・ H25 実施状況：ピアサポーター登録 28 名

## 2 元気な高齢者の活躍の場の拡大

### ①エイジレス社会活動推進事業【高齢】

「65歳以上は老人」意識の転換のための普及啓発等

- ・H25 県予算額：19,512千円
- ・エイジレス社会づくり県民大会の開催〔H25実績 H25.10.9 県民会館 参加者約1,000人〕
- ・エイジレス社会活動推進顕彰〔個人9人、団体4団体〕
- ・社会活動推進セミナーの開催〔県内4ヶ所で開催〕
- ・社会貢献モデル創出支援事業〔1事業〕
- ・高齢者が活躍するエイジレス人材の育成活動促進事業（人材育成の講座の開催等）

### ②とやまシニア専門人材バンク事業【労雇】

就労を希望する専門的知識・技能等を有する高齢者を登録する人材バンクを設置し、高齢者の就業と県内企業の人材確保を総合的に支援（H24.10.1開設）

- ・H25 県予算額：14,300千円
- ・場 所：とやま自遊館2階 ・開所時間：平日9時～17時
- ・登録状況（H26.3月末現在）：求職者764人、求人企業409社、  
求職者のうちバンク開設以降の就職者381人

### ③老人クラブ訪1qw問支援活動支援事業【高齢】

老人クラブによる独居老人等への訪問支援活動を助成

- ・H25 県予算額：6,475千円
- ・H25 実施状況：訪問活動を行うリーダ養成研修終了者 201名

## 3 介護予防の推進

### ①介護予防推進対策事業【高齢】

介護予防におけるケアマネジメントやサービスの質を確保するため、市町村等介護予防担当職員研修等を実施

- ・H25 県予算額：2,480千円
- ・H25 実施状況：地域包括支援センター職員研修 全3回 延べ受講者約191人

※高齢福祉課調べ

## Ⅱ 要介護高齢者を社会全体で支える

### 1 在宅と施設のバランスのとれた介護サービスの充実

#### （1）富山型デイサービス（地域共生ホーム）の推進【厚企】

高齢者、障害者、児童等が障害の有無や年齢にかかわらず、誰もが住み慣れた地域において、デイサービスなどの多様な福祉サービスを受けられる富山型デイサービス事業所の整備等に対し支援

- ・富山型デイサービス事業所数（H26.3月） 105事業所

#### ①富山型デイサービス施設支援事業

新築、改修による富山型デイサービスの整備等への補助等

新築による整備：基準額12,000千円 【県1/3、市町村1/3】

改修による整備：基準額6,000千円 【県1/3、市町村1/3】

改修による機能向上：基準額6,000千円 【県1/3、市町村1/3】

- ・H25 県予算額 22,600千円（2月補正後）
- ・H25 実績 交付決定数9件

#### ②富山型デイサービス起業家育成講座

富山型デイサービスの起業家を育成するための研修会を開催

- ・H25 県予算額 600 千円
- ・H25 実績 全5回 受講者 56 人

### ③新地域共生型福祉モデル発信事業

富山型デイサービスの歴史等をまとめた冊子の作成や、福祉現場の視察ツアーなどを通じて、本県の地域共生の取組みを全国に向けて発信

- ・H25 県予算額 11,000 千円
- ・H25 実績 冊子『とやまの地域共生 富山型デイサービス 20 年のあゆみとこれから』作成  
配布先：(10/19, 20)地域共生ホーム全国セミナー参加者、都道府県福祉担当部局等  
視察ツアー実施 10 月 17 日 2 コース実施 31 名参加  
10 月 21 日 6 コース実施 77 名参加

## (2) 地域密着型サービスの充実【高齢】

### ①新定期巡回・随時対応型訪問サービス普及支援事業費

- ・H25 県予算額 1,800 千円
- 事業参入機運を高めるための事業者向けの研修会を開催 (参加者 120 人)
- サービス普及支援アドバイザーを派遣 (派遣先 7 事業所)
- 訪問介護と訪問看護の連携等に関する研修会を開催 (5 回開催、受講者 104 人)

[参考]

定期巡回・随時対応型訪問サービスの指定状況

- ・6 事業所 (H26. 4 月末現在)

### (3) 医療と介護の連携による在宅ケアの推進

#### ①在宅医療推進県民フォーラム開催事業【高齢】

県民の在宅医療に対する意識と理解を深めるため、広く県民を対象としたフォーラムを開催

- ・H25. 11. 24 (日) タワー111 スカイホール
- ・参加者 約 380 人
- ・内 容 特別講演 小山明子氏 (女優)「妻として・女優として～夫大島渚と過ごした日々～」  
基調講演 武藤正樹氏 (国際医療福祉大学大学院教授)  
「これからのチーム医療と地域連携」  
シンポジウム 「自宅でずっと暮らしたいあなたへ～チーム de 在宅医療のすすめ～」  
(シンポジスト 5名)

#### ②在宅医療支援センター支援事業【高齢】

各医療圏の郡市医師会が開業医グループ等の活動を支援するために設置するセンターの運営経費を助成

- ・事業内容 (例) 定例会議等の開催、グループ内の情報共有支援、  
管内開業医への在宅医療に関する情報提供、多職種研修会、等
- ・H25 県予算額：24,000 千円 (6,000 千円×4 医療圏)【国 10/10】
- ・H25 実施状況：設置数 9ヶ所

医療圏	センター名	医師会
新川医療圏	新川地域在宅医療支援センター	下新川郡医師会・魚津市医師会
富山医療圏	富山市医師会在宅医療支援センター	富山市医師会
	中新川郡医師会在宅医療支援センター	中新川郡医師会
高岡医療圏	高岡市医師会在宅医療支援センター	高岡市医師会
	氷見市医師会在宅医療支援センター	氷見市医師会
	射水市在宅医療支援センター	射水市医師会
砺波医療圏	砺波在宅医療支援センター	砺波医師会
	小矢部市在宅医療支援センター	小矢部市医師会
	南砺市医師会在宅医療支援センター	南砺市医師会

#### ③訪問看護支援強化事業【高齢】

訪問看護サービスを安定的に供給し、在宅療養環境の充実を図るため、県看護協会の「訪問看護ネットワークセンター」において訪問看護の PR や相談対応等を実施。

- ・H25 県予算額 5,000 千円
- ・H25 実績
  - ア 訪問看護相談窓口の開設 [H25 実績 相談件数 611 件]  
訪問看護の利用に関する相談 (対象：利用者家族等)  
訪問看護の運営・開設の相談 (対象：訪問看護事業者、開設希望者)
  - イ 訪問看護の PR  
イベント等での相談会 [8 回 相談者 45 人]  
医療機関での利用者向け相談会 [8 病院 25 回 相談人数 104 人]
  - ウ 訪問看護ステーションの機能強化  
訪問看護師に対する技術支援、研修会開催等
  - エ 認定看護師養成支援 (教育課程受講に係る経費への補助) [受講者 1 人]

#### ④新在宅医療支援体制促進モデル事業【高齢】

在宅療養者の急変時受入体制づくり検討への支援

- ・ H25 県予算額：1,600 千円（800 千円×2 市町村）
- ・ H25 実施状況：実施数 2 市町

#### ⑤ **新**在宅医療多職種連携体制促進事業【高齢】

市町村（地域包括支援センター）において、患者情報共有システム導入等を通じて、医療、介護の多職種による連携体制の整備を進める。

- ・ H25 県予算額：2,000 千円【地域医療再生基金・9 月補正】
- ・ H25 実施状況：実施数 3 市

#### ⑥ **新**地域医療再生マイスター育成支援事業【医務】

在宅医療の体制充実が必要な市町村において、住民参加型地域包括ケアシステム推進のための「地域医療再生マイスター養成講座」を開催する。

- ・ H25 県予算額：3,250 千円【地域医療再生基金】
- ・ H25 実施状況：実施数 2 市

#### ⑦ 医療系ショートステイ病床確保事業【高齢】

介護者の急病・急用時などで在宅療養者が緊急にショートステイが必要となる場合に備え、医療系ショートステイ用の病床を確保することにより、在宅で療養する高齢者等の安心の確保、在宅医療の推進を図る。

- ・ H25 県予算額：16,800 千円（4,200 千円×4 医療機関（8 床））【国 10/10】
- ・ H25 実施状況：設置数 4 医療機関（8 床）

桜井病院（黒部市／新川医療圏）

光ヶ丘病院（高岡市／高岡医療圏）

いま泉病院（富山市／富山医療圏）

あおい病院（砺波市／砺波医療圏）

利用率（H25.4 月～H26.3 月） 37.3%

#### ⑧ 訪問看護ステーション設備整備事業【高齢】

訪問看護ステーションの新規開設に係る設備整備費用の補助

- ・ H25 県予算額：3,000 千円
- ・ H25 実施状況：4 か所（2,797 千円）

[参考]

訪問看護ステーションの指定状況

- ・ 48 ステーション（H26.3 月末）

## 2 認知症高齢者施策の推進

### ①認知症疾患医療センター運営費補助事業【高齢】

認知症高齢者に切れ目なく支援を提供するため、医療機関同士や介護サービス事業者同士の連携、医療と介護の連携の拠点としての機能を備えた「認知症疾患医療センター」を設置。

- ・ 専門医やサポート医、看護師、精神保健福祉士等の専門スタッフを備え、身体的一般検査、画像診断、神経心理学的検査等の総合的評価が可能な病院等を県が指定

・ H25 県予算額：18,000 千円 【国 1/2、県 1/2】

・ H25 実施状況：3 病院を指定

谷野呉山病院（富山市）、魚津緑ヶ丘病院（魚津市）

国立病院機構北陸病院（南砺市）

相談件数（H26. 3 月末現在）

専門医療相談（電話・面接）1,829 件、鑑別診断 531 件

### ②新富山県認知症高齢者実態調査事業【高齢】

県内在住の認知症高齢者の実態を把握し、今後取り組みが求められる認知症ケアパス作成、認知症初期集中支援チームや認知症地域支援推進員の円滑な設置及び効果的な活用につなげるための実態調査を実施する。

・ H25 県予算額：900 千円

・ H25 実施状況：認知症高齢者実態調査実施委員会の開催、調査票設計

## Ⅲ 高齢者と家族を地域で支える

### 1 保健・福祉の人材養成と資質向上

#### ①拓とやま福祉人材確保緊急プロジェクト事業【厚企】

・ H25 県予算額（現計）：52,357 千円

新親子夏休み福祉の仕事バスツアー

H25. 8. 2、H25. 8. 6 開催（参加者 22 名）

福祉・介護イメージアップ事業

テレビCMの放映（8 月、11 月に民放 3 局で 18 本ずつ）、イメージ映像の作成

「介護の日」新聞広告掲載

新福祉職場就労体験事業

2 回開催（参加者 45 名）

#### ②介護サービス支援ステーション運営事業【厚企】

県が介護施設等を「介護サービス支援ステーション」として指定し、事業を委託。

各介護施設では、失業者を雇用し業務に従事させながら、介護職員初任者研修の修了等、介護に必要な知識・技能の習得を支援する。

・ H25 県予算額（現計）：34,719 千円【国 10/10】

・ H25 実績：21 施設（42 人）

### ③新訪問看護ステーション人材育成事業費【高齢】

離職中の看護師を対象に、訪問看護ステーションにおいて雇用の機会を提供することにより、潜在看護師の掘り起こしを図るとともに、実務経験を付与させながら、成長過程に応じた指導や助言を行い、現場での対応力・判断力等を身につけさせることにより、質の高い人材を育成・確保する。

- ・H25 県予算額：13,600 千円【緊急雇用基金・9月補正】
- ・H25 実施状況：2施設（2名）

### ④医療との連携による安全・安心な介護サービス充実研修事業【高齢】

介護職員によるたんの吸引等の実施のための研修

- ・H25 県予算額：8,500 千円【国 1/2、県 1/2】
- ・実績：受講者 H24 年度 51 人、H25 年度 73 人

### ⑤新多職種協働在宅チーム医療人材育成事業【高齢】

多職種協働による在宅医療チームづくりを担う地域リーダーによる地域での多職種の研修を行う。

- ・H25 県予算額：1,939 千円【国 10/10】
- ・H25 実施状況：県内市町に委託して実施

### ⑥主任ケアマネジャー医療介護連携研修事業【高齢】

在宅医療と介護の連携に関する専門研修を実施（訪問診療への同行等を含む）

- ・H25 県予算額：3,400 千円
- ・H25 実施状況：H25. 12. 5～H26. 2. 3 に実施、研修日数 5 日間  
受講者 19 人、協力機関 病院 19 機関、診療所 20 機関

## 2 地域生活支援体制の整備

### ①ふれあいコミュニティ・ケアネット 21 事業【厚企】

一人暮らし高齢者や障害者などの地域の要支援者一人ひとりに、地域住民自らがチームを結成し、継続的な見守りや個別支援活動を実施

- ・実施主体：富山県社会福祉協議会、市町村社会福祉協議会
- ・実施地区等：H25/231 地区、2,881 チーム(H15/40 地区、245 チーム)
- ・構成員：隣人・友人、保健師・看護師、ホームヘルパー、老人クラブ会員、民生委員、ボランティア等 \*市町村社協がコーディネート
- ・活動内容：見守り、安否確認、個別支援（話し相手、ゴミ出し、買物、除雪、外出付添 等）
- ・経費補助：地域福祉活動グループへの補助 @300 千円【県 1/3】等

H25 県予算額 27,772 千円（補正後）

市町村社会福祉協議会への補助【県 1/2、市町村 1/2】H25 県予算額 31,250 千円

県社会福祉協議会への補助【県2/3】H25県予算額3,350千円

### ②新孤立高齢者等支援プロジェクト事業費【厚企】

地域の福祉課題に対する取組みを紹介した事例集の作成、地域における孤立防止のための研修会の開催などにより、有効な孤立防止策を推進

- H25県予算額：1,000千円

- H25実績　：研修2回開催　小矢部会場79名参加  
入善会場106名参加